



▶ 子どもの火遊びを 防ぎましょう！

子どもは、成長とともに、大人がすることに関心を示し、まねをして遊ぶようになります。

子どもの火遊びによる火災は、大人がいないときや人目につきにくい場所で発生することが多く、また子どもは叱られると思い、なんとか消そうと消火を試みたり、恐怖でその場から動けなくなってしまうこともあるため、火災の発見が遅れ、消火が困難となり、子どもが逃げ遅れて命を落とすという悲惨な火災が発生しています。

最近では子どもが簡単に着火できないよう、ライターなどが改良されておりますが、道具の進化だけでは安心できません。

大切なのは、親や周囲の大人が子どもたちへ火の恐ろしさを教え、火遊びは絶対にしてはいけないことだと繰り返し教えることです。また、恐ろしさだけではなく、普段の生活に欠かせない火の役割や大切さなども教えていく必要もあります。

▶ 救命講習会のお知らせ

豊浦支署では、救命率向上を目的とした普通救命講習を行っています。生死を分ける大きな鍵はその場に居合わせたあなたが握っています。

この機会に救命講習を受講してみませんか。開催日程は下記のとおりですので、ぜひご参加ください。

開催日：9月8日（金）

時間：18：00～21：00

場所：豊浦支署2階研修室

定員：15名

講習内容：普通救命講習Ⅰ

募集期間：8月10日～9月7日

担当：豊浦支署警防救急係

☎ 83-2119



▶ 食中毒には 気を付けましょう

毎年この時期になると、食中毒などで病院に運ばれる方が多くみられます。基本的な食中毒の予防方法を実践し楽しい夏を過ごしましょう。

～食べるときに気を付けること～

- ・食べる前には必ず手を洗う
- ・食器は清潔なものを使用する
- ・高温の場所に長時間放置したものを食べない
- ・少しでもおかしいと思ったら絶対に口にせず捨てる

豊浦消防団 7月1日現在

消防団本部	8名
第1分団（本町地区）	36名
第2分団（大岸地区）	18名
第3分団（礼文華地区）	21名
（定員85名）計83名	

豊浦町火災・救急発生件数

6月

- 火災件数 1件(累計 1件)
- 救急件数 21件(累計120件)

伊達警察署 からのお知らせ

☎ 22-0110

【北海道警察官採用試験の実施（第1回目）】

□採用予定人数

- ・男性 A 区分…45名
- ・男性 B 区分…110名
- ・女性 A 区分…10名
- ・女性 B 区分…35名

□受付期限 8月28日（月）まで

□第1次試験 9月17日（日）

受験資格等の詳細に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

問 伊達警察署 警務課 ☎ 22-0110
採用フリーダイヤル ☎ 0120-860-314

【水難事故防止～海や川 危険いっぱい ご用心～】

- ・波の力で倒されたり、沖に流される危険があります。水辺で遊んでいる子どもの近くから離れず、目を離さないようにしましょう。
- ・海水浴場などの指定される場所で、自分の技量や体力に応じて泳ぎましょう。遊泳禁止地区では、どのような危険があるかわかりません。
- ・体調不良時や飲酒しての遊泳は事故のもとです。無理をしたり、お酒を飲んで泳がないようにしましょう。
- ・釣りをするときは、救命胴衣を必ず着用し、安全な場所で行いましょう。高波時の防波堤、流れの速い岸辺、滑りやすい岩場は避けましょう。
- ・水上オートバイは遊泳区域に入らないこと。遊泳者などに注意するなどの安全航行に努め、救命胴衣を必ず着用しましょう。